

入し栽培を続けられるよう農協へ補助をするものです。

■有害鳥獣の駆除実施隊が始動

また、猪や鹿の捕獲報奨金に国の上乘があり猪は1万3千円、鹿は1万8千円となりました。更に、駆除隊には猪犬の怪我に対する猟犬治療費補助金（上限5万円）を出して支援することを決めました。

■「もどりガツオまつり」  
国費100%100万円を補助します。はた博覧会の黒潮町のメイン行事となっており他に「星降る砂浜美術館★砂と光のアート展」があります。このはた博には本町も600万円を支出しており、その成果がどのように出るのか注視する必要がありますとの意見が出されました。

■町道新設、改良

入野地区の大方改良事業に関連して芝地区七貫く下坊間の町道を改良します。スケン

谷への工事用道路として整備されることとなっており、国土交通省が舗装等の工事をしてくれるとのことです。

田野浦地区の三浦小学校までの道は側溝が壊れており、修繕し幅員を確保する事業が行われます。

佐賀橋川の町道の側溝を工事し幅員が広がられます。

■さが道の駅

可能な限り地元業者を入れるため予算を組替え分割発注することを認めました。

以上、本議会に提案された議案は全会一致で可決すべきものと決しました。



もどりガツオ祭の一コマ

教育厚生

国保会計2年連続の赤字  
今後も厳しい状態は続く



教育厚生常任委員長  
西村 将伸

しで国保料の値上げをできるだけ低く抑えるよう意見が出されました。

●一般会計補正予算

■防災教育研修会と講演会

「釜石の軌跡」を起こした群馬大学の片田教授から防災教育の大切さを学ぶ講演会を行う予算が補正されました。

■黒潮町初の大規模太陽光発電所

発電会社設立に向けた出資金の予算が組まれました。

発電所予定地は、入野早咲地区にある町有地。年間発電量は一般家庭の約160世帯分が見込まれています。建設費は約1億9千万円で町は稼働後20年間で配当金や土地賃賃料、固定資産税などで約4400万円の収入を見込んでいます。

■国保会計が2年連続赤字  
医療費の増加と税の減収が原因で、平成24年度国保会計の決算は、約1億1200万円の赤字見込となり、不足を穴埋めするための補正をしました。平成23年度で約3500万円、平成24年度で約7600万円の赤字が出たことになりました。

委員からは一般会計の繰出

※ 参考 出資者は高知県・黒潮町・県内の民間企業（発電事業のメンテナンスができる企業を）となっています。

■伊田小学校・上川口小学校に統合

来年度より伊田小学校を上川口小学校に統合する経過報告がありました。

児童の教育環境を最優先に考え、双方の保護者・地元住民の理解の下、出された結果のことです。

なお、昨年、伊田小学校に整備した校舎から裏山に続く避難道を周辺住民の使い勝手のよいものに改善するよう、意見がありました。



伊田小学校裏山の避難道